

報道発表資料

相談解決のためのテストからNo. 164

令和4年5月26日
独立行政法人国民生活センター

消費生活センター等の依頼に基づいて実施した商品テスト結果をご紹介します。

雑音で音声聞き取りにくい耳かけ集音器

1. 依頼内容

「集音器を購入したが、雑音で会話等の声が聞き取りにくい。商品に問題がないか調べてほしい。」という依頼を受けました。

2. 調査

当該品は本体を耳にかけて使用する充電式の集音器でした(図1参照)。実際に装着して動作確認をしたところ、イヤホンにより耳がふさがれるため、音がこもった様に聞こえたほか、本体のボリュームを上げていくと、周囲の雑音も含め大きくなりました。

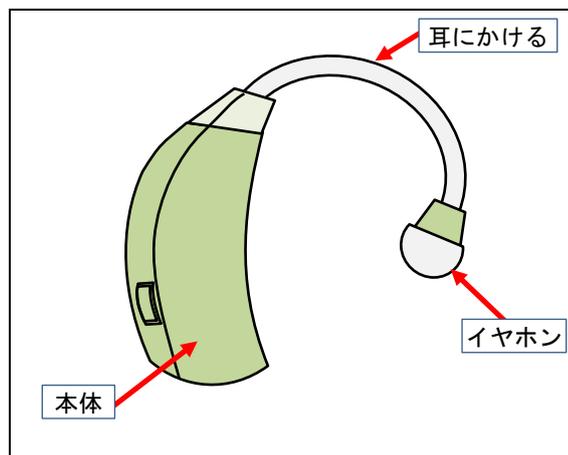


図1. 耳かけ集音器のイメージ (一例)

次に、当該品による音の増幅を確認するため、入力信号に対する出力測定を行いました。テストは、周波数の異なる8種類の正弦波(400Hz, 800Hz, 1kHz, 2kHz, 4kHz, 8kHz, 10kHz, 12.5kHz)の音源を用いて、音量を「最小」から「最大」に上げたときの出力信号の変化を調べました。

その結果、いずれの周波数においても音量「最小」から「最大」に上げることで周波数は変化せずに信号が増幅されていました(図2参照)。当該品を使用することで音は増幅されるものの、音の聞こえについては、会話やテレビの音声などの聞き取りたい音だけではなく、周囲の雑音も含めて増幅されるため、聞き取りにくい状況が生じているものと考えられました。

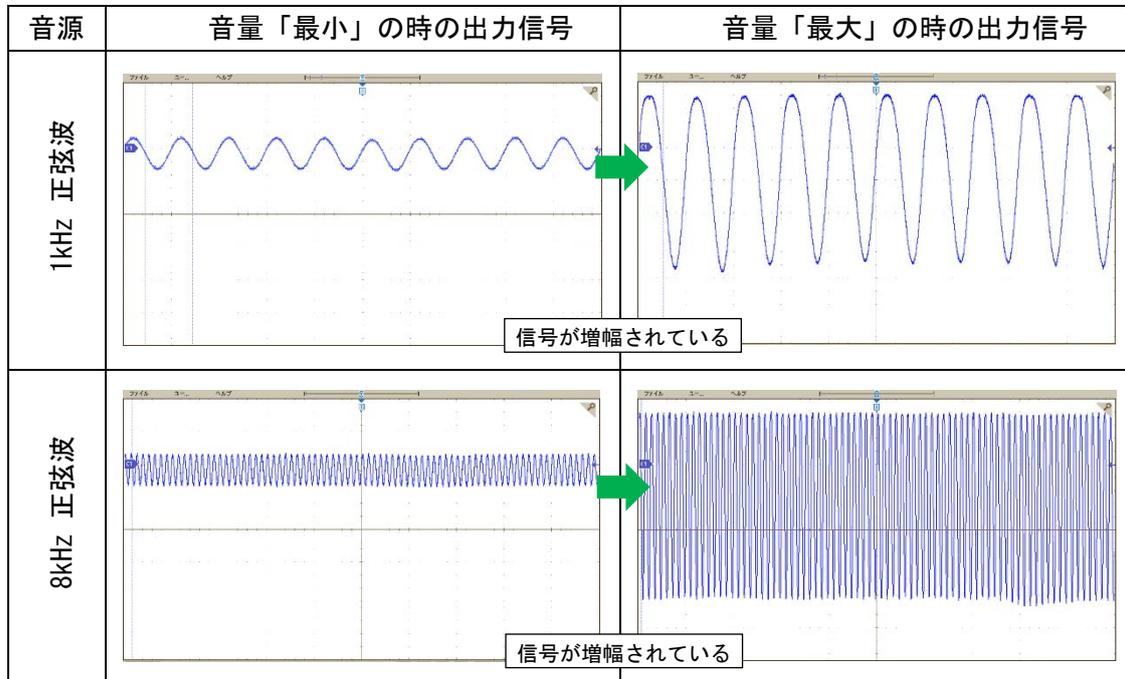


図2. 出力信号測定結果(1kHz, 8kHz の例)

3. 消費者へのアドバイス

耳かけ集音器は、本体のマイクに入力された音を増幅する単機能のものが多く、周囲の雑音を含めて増幅するほか、耳にイヤホンを装着するため、思ったような聞こえ方にならないことがあります。集音器にはさまざまな形状・機能を有したものがありますので、このような特性を理解した上で、使用する目的に合っているか確認するようにしましょう。

本件問い合わせ先

商品テスト部：042-758-3165